

### 1. はじめに

俳句は日本を代表する文化の一つですが、その「固い」「難しい」といったイメージから初心者が始めづらいものでもあります。また、昨今求められる生活様式では、外出先の選択肢や外出する機会自体が減り、運動不足やストレスを感じている方も多いのではないのでしょうか。

そこで私たちは、作句のサポートや気軽に楽しい共有が可能なアプリケーションを開発することで俳句をより気軽に楽しみやすいものにし、俳句を詠むことを動機にちょっとした外出を促せないかと考えました。

### 2. システム概要

図1に本システムの利用イメージを示します。



図1 五七GO利用のイメージ

#### 2.1 作句のサポート機能

俳句を詠みたいと思った景色やものを撮影し、撮影した写真に基づいた俳句の「種」を提案します。

Google Cloud Vision API を用いた物体検出によって、俳句の題材や撮影者も気づかなかった要素の発見を行います。また、得られた単語より、独自のAPIによって季語やその他の俳句に使える語句を提案します。

#### 2.2 俳句の共有機能

- ・タイムラインで共有

自分の俳句をタイムラインに投稿し、他ユーザーと俳句を共有します。投稿された俳句にリアクションをつけることができ、俳句に感じた「面白さ」を共有することができます。

- ・マップで共有

俳句を詠んだ場所を他ユーザーと共有します。地域差による季節感の違いや、時間帯による雰囲気の違いを味わうことができ、付近で詠まれた俳句から地域の魅力を再発見することが出来ます。

- ・同じ写真から複数人で俳句を詠む

写真から詠んだ俳句を共有するだけでなく、他ユーザーが撮った写真から俳句を詠むこともできます。他ユーザーが俳句を詠んだ写真に対して、別の解釈・感じ方で詠んだ俳句を共有することで、表現の違いや感じ方の違いを楽しむことが出来ます。

### 3. システム構成

図2にシステム構成を示します。五七GOは、Ionic・Capacitorによるハイブリッドアプリとして作成しました。サーバーはRESTに基づいて実装しています。作句サポートAPIは写真の被写体を基に単語を提案します。このAPIではWordNetやWord2Vecを用いて過去に詠まれた俳句や3000以上の季語などから、作成した単語ベクトルを用いて関連度の高い単語を計算します。

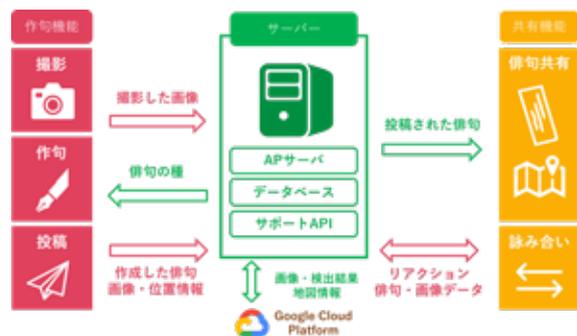


図2 システム構成

### 4. おわりに

「五七GO」は、作句サポート機能と共有機能によって俳句により親しむことができるアプリケーションです。新しい生活様式でストレスの多い生活を過ごしている人も多いと思いますが、「五七GO」で俳句を詠みにちょっとした散歩に赴いてみてはいかがでしょうか？